



2023年6月26日

各位

会社名 株式会社 エプロ
 代表者名 代表取締役グループ CEO 岩崎 辰之
 (コード番号 2311 東証プライム市場)
 問合せ先 代表取締役 CFO 吉原 信一郎
 (TEL. 03-6853-9165)

2023年5月度 月次業績に関するお知らせ

当社は、2023年5月度の月次業績につきまして、下記のとおりお知らせいたします。
 なお、業績数値は速報値であるため、以後修正される場合があります。

記

■ 2023年5月度の月次業績（経常利益）

(単位：百万円)

	5月度			期初来累計		
	前期	今期	前年比	前期	今期	前年比
連結経常利益	6	8	142%	59	46	78%

(参考) セグメント別経常利益

成長事業	再エネサービス		-4	-2	-	26	26	100%
	日本市場	TEPCO ホームテック	-1	14	-	-0	76	-
		ENE' s	-3	-1	-	14	7	52%
		MEDX	-1	-3	-	-4	-13	-
	中国市場	LESSO EPCO	2	-12	-	17	-43	-
ベース事業 (住宅BPO)	メンテナンスサービス		21	19	88%	97	96	99%
	設計サービス		15	22	149%	81	84	103%

(注1) 本資料の数値については監査法人の監査を受けておりません。

(注2) 2023年度の開示より、当社グループの事業内容をより適切に表示する観点から、「省エネサービス」セグメントの名称を「再エネサービス」に変更しております。

(注3) LESSO EPCOには、班皓艾博科新能源設計(深圳)有限公司及び広東聯塑艾博科住宅設備設計服務有限公司の業績数値が含まれております。

(注4) 連結経常利益数値には、セグメント別経常利益のほか、各報告セグメントに配分していない全社費用及び営業外損益(持分法投資損益を除く)が含まれております。

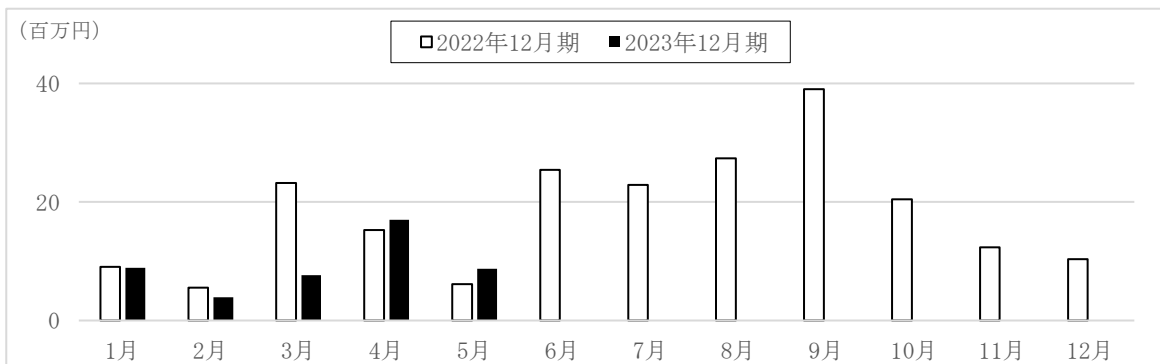
以上

■ (参考情報) 各事業の業績推移

【連結経常利益】

(単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	8	3	7	16	8								46
前年同月比	99%	71%	33%	111%	142%								78%

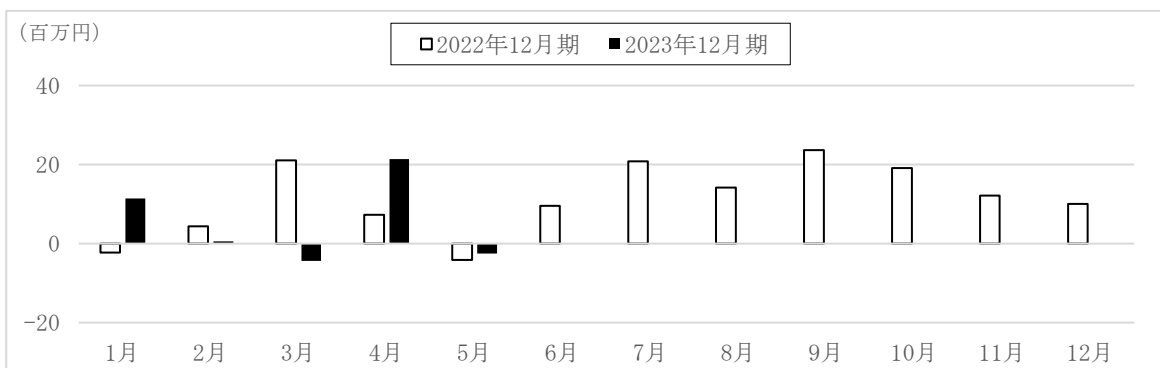


当月の連結経常利益は、8百万円（前年同月比142%）となりました。
メンテナンスサービスについては前年同期比で減益であったものの、再エネサービス及び設計サービスの増益により連結経常利益としては増益となりました。

【再エネサービス】

(単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	11	0	-4	21	-2								26
前年同月比	-	13%	-	293%	-								100%

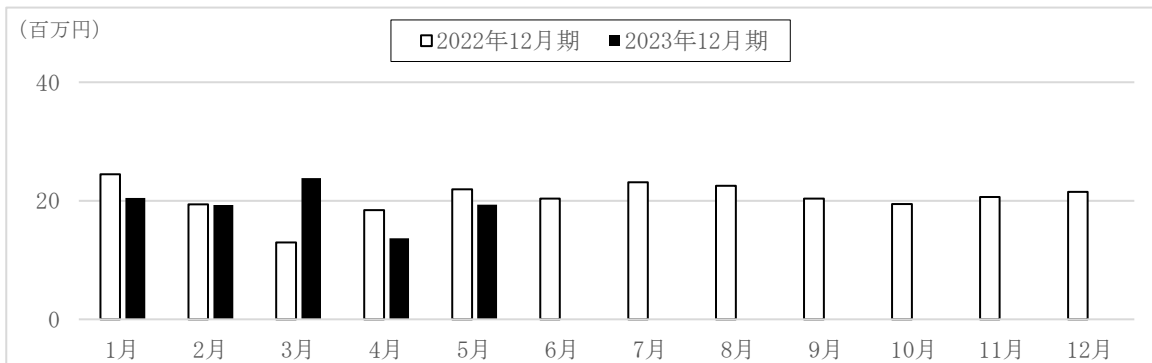


当月の再エネサービス経常利益は、△2百万円（前年同月△4百万円）となりました。
TEPCO ホームテック社の持分法投資損益については、大手分譲住宅・不動産会社からの新築住宅向けエネルギーサービスの受注増加により、P.4に記載のとおり増益で推移しております。
一方で、当月の減益要因につきましては、中国市場における LESSO 社との合弁会社（班皓艾博科新能源設計（深圳）有限公司）にて、太陽光発電事業の立ち上げに関する費用（人件費及び設計免許取得費用）が発生していることが主たる要因となりますが、当該費用の発生は一時的であり、下半期に向けて損益が改善する見通しです。

【メンテナンスサービス】

(単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	20	19	23	13	19								96
前年同月比	84%	99%	184%	74%	88%								99%

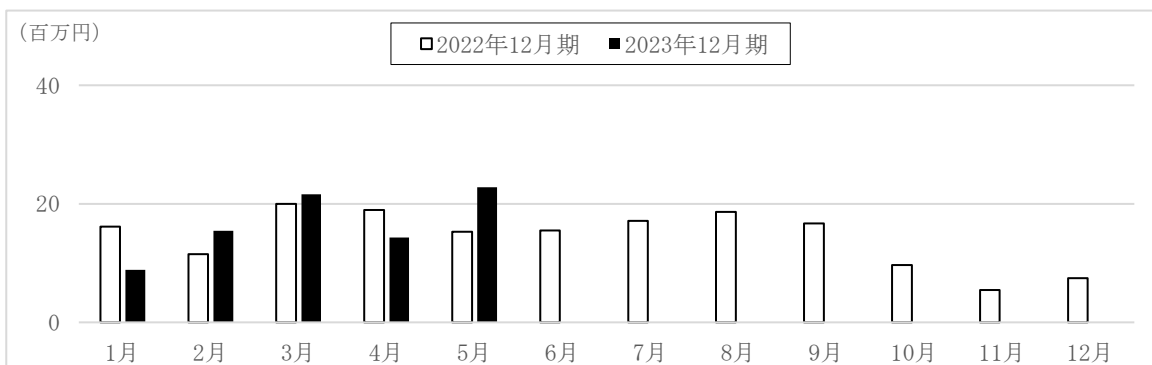


当月のメンテナンスサービス経常利益は、19百万円（前年同月比88%）となりました。減益の主たる要因は、住宅会社向けメンテナンスサービスにおいて、大手住宅会社の施主様からの問い合わせ件数が前年同月比で減少したことで、住宅会社向けメンテナンスサービス売上が減少したことによるものです。今後は、TEPCO ホームテック社をはじめとするエネルギー系企業の受託が増加傾向にある中、当該受託拡大によりメンテナンスセンターの稼働率を向上させることで、増益転換を図ってまいります。

【設計サービス】

(単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	8	15	20	16	22								84
前年同月比	55%	135%	104%	88%	149%								103%



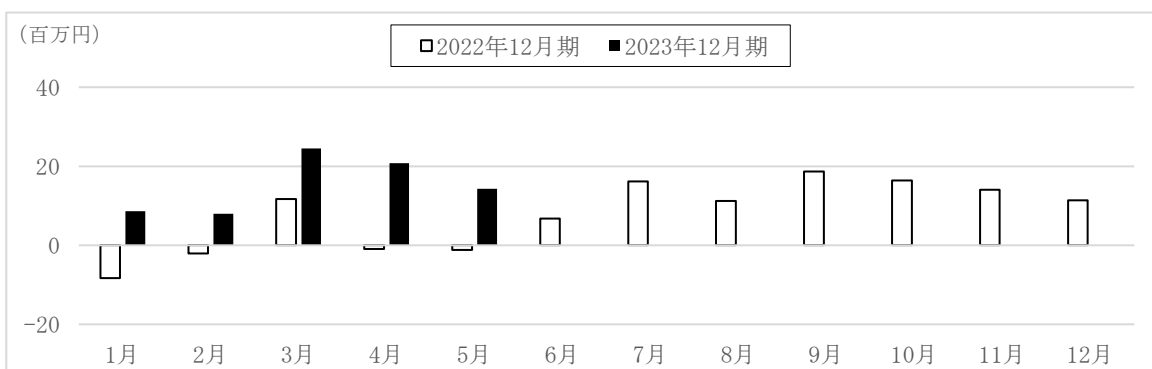
当月の設計サービス経常利益は、22百万円（前年同月比149%）となりました。増益の主たる要因は、旧エプコ深圳の合弁会社化による中国設計費用の削減が進んだことが挙げられます。昨年より、日本及び中国（深圳・吉林）の設計体制の見直しを進めており、設計費用の削減効果は今後も発現する見通しです。

■ (参考情報) 主な関連会社の業績推移

【TEPCO ホームテック】(東京電力エナジーパートナー株式会社との合弁会社)

(持分法投資損益、単位：百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～2023年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
持分法損益	8	7	24	20	14								76
前年同月比	-	-	210%	-	-								-



以上